

福生市議会議員選挙選挙公報

福生市選挙管理委員会

77億円の積立金をくらしにいかそう!
武蔵野市・府中市について多摩3番目の多さです(市庁舎あたり)

低賃金・不安定雇用の解消はまず福生市から!

公契約条例の制定を

早期発見、早期治療で医療費の削減につながります!

75歳以上の医療費無料化を

国民健康保険税の引き下げを

保険税があまりにも高く、5世帯に1世帯が滞納状況にあります。まず、1人年1万円の引き下げを!

福生をいつまでも暮らせる町にするために、お年寄りから子どもまで安心の公共交通を!

誰でも乗れる循環バスを

子育て世代の流出をとめるため、都内一番のりの方策を1年間1億3千万円程度で実現可能です。

学校給食を無料に

中学校給食が実現しました!次は:

「海外で戦争する国」ストップを住宅地上空での軍事訓練は中止を!

推薦します **宇都宮健児** (元都知事候補)

東福生駅にエレベーターを

●1948年生まれ、福生一小、福生一中、都立立川高校定時制卒 ●会計事務所や大塚商会等勤務 ●行政書士事務所開業 ●福生市議3期、横田基地対策特別委員 ●家族妻と3人の息子(独立) ●趣味は釣り、カメラ、料理



おくともみ

日本共産党

喜二

若さと行動力で一人の声をがっちりキャッチ!

すべての人が笑顔で暮らせるまちづくりをめざします。

安心の子育て支援に全力投球

①妊娠から出産、育児の切れ目のないケアの実現を保健師の「赤ちゃん訪問」の拡充と家事援助サービス(買物・掃除・洗濯等)ファミリーサポートセンターの機能を充実

②安心の子育て環境整備 待機児童ゼロ、小規模保育や育児ママ制度など複数メニューの充実

いつまでも安心して暮らせるまちづくり

①配食サービスや災害時に高齢者が食べやすい食事の提供システムを構築

②女性スタッフによる女性特有の検診を拡充

③在宅医療・介護・見守りの「地域力」を充実

公明党公認 **青木たけし** 39歳

あおきたけし

地域に根をはる **青木くん**

略歴

・1975年9月20日生まれ
・新潟県新潟市出身
・県立高校を卒業後上京
・織田調理師専門学校卒業
・外食産業に従事後、特別養護老人ホームに13年間従事
・調理師
・福生市公明党副青年部長
・家族：妻と長女

<http://www.komei.or.jp/km/fussa-aoki/>
※ホームページをご覧ください。

住みたいまち・暮らしやすいまち 福生をめざして。私は働きます!!

皆さんが「納得する」市政を。

◆安全・安心なまちづくりの推進
○町会、自治会を中心とした自主防災組織の充実に努めます。
○住環境、生活環境の整備促進に努めます。

◆納税者の視点から、行政改革の推進
○皆さんの税金が無駄なく、有効に使われるよう努めます。

◆教育の充実
○地の利を生かした英語(会話)教育の充実に努めます。
○幼保小中一貫教育の推進及びICT教育を推進します。
○不登校対策の強化を推進します。

◆少子高齢化社会に対応した諸施策の充実
○保育園の待機児童の解消及び高齢者の健康寿命の延伸施策を推進します。

◆多摩橋通り、産業道路延長工事の早期完成
○平成33年の完成を目指します。

◆市中央部(約4500坪)の大型パチンコ店建設計画の見直しを

無所属 **末次和夫** (67才)

経歴
○昭和22年福生市に生まれる ○日本大学卒業 ○元福生市立第三小学校PTA副会長
○元原ヶ谷戸町会会長 ○市議2期 建設環境委員会委員長
現 横田基地対策特別委員会委員長、正和会会長



末次和夫

無所属

子ども 未来 いのち ~つながりあうまちづくり~

●市民が開かれた参加型の議会に

●ひとりにしない子育て・介護

●すべての子どもが豊かに学び合い 生きる力をつける教育

●いのちを育む食と農を重視

●原発ゼロ・環境保全で 持続可能社会を

●憲法を活かし人権・平和を守る

福生は、世帯当たりの平均人数が約2人という現状です。ひとり暮らしの高齢者の見守りや、子どもの育ちを地域みんなで応援したり、災害などの時に助け合ったりできるような地域のつながりが大切です。

市民が主体的にまちづくりに関り、市民の意見が市政に活かされる仕組みづくりをさらにすすめます。福生のまちを、誰もが自分らしく暮らしやすいまちにしていくために、身近なことから生活実感にもとづく政策の提言を行っていきます。

地域政党 生活者ネットワークを応援します

プロフィール

福嶋 浩彦 中央学院大学教授
中川 李枝子 絵本作家
山田 真 小児科医
天笠 啓祐 科学ジャーナリスト

森田 明美 東京大学教授 / 子どもの権利条約 東京市民フォーラム 事務局長
山内 れい子 都議会議員
あなみ 育子 市議会議員

池口 葉子 在宅福祉サービス NPO 理事長
鎌仲 ひとみ 映像作家(六ヶ所村ラプソディ)

1967年青梅市生まれ/小学3年生でガールスカウト入団、現在まで活動を継続/1986年都立青梅高校卒業/1986~89年京王帝都電鉄(株)に勤務/1990年ガールスカウト指導者資格取得/2003年福生ネット設立で代表就任/2005年子供会会長/2007年神輿会加入/2010年福生第六小学校PTA会長/2013年~冒険遊び場を考える会参加/趣味:散歩、クロスワードパズル

<http://miharatomoko.seikatsusha.me/>

福生・生活者ネットワークもこ 47歳

福生・生活者ネットワークもこ



三原智子

福生・生活者ネットワークもこ

47歳

今、必要な施策は何か? 市民目線ですぐに行動!

時代が大きく変化しております。少子高齢化、人口の減少が進む今、そのことにしっかりと目を向け、市政が変貌を遂げなければなりません。激動の時代だからこそ、皆様方の声を市政に届けることを一番に考え、全身全霊、誠意を持って取り組んでまいります。

実現します

定住化対策の推進
子育て支援策の強化
学校教育環境の向上
福祉施策の充実

武藤政義ブログ

福生市議会議員としての二期七年間。活動の記録をご覧ください。

<http://sky.ap.teacup.com/muto>

【プロフィール】
昭和42年8月10日福生市に生まれる
両親、妻、長男(9才)、二男(6才)、三男(3才)
法政大学卒業 趣味:ギター演奏
福生青年会議所理事長、志茂陸子連副会長
福生三小PTA副会長、七夕まつり実行委員会
福生市防衛協会青年部、福生美術協会幹事
カニ坂ロックフェスティバル実行委員会
さわやかコンサート実行委員会



むとう政義

無所属 47才

まさよし

一人の「人」を大切に。一つの「声」をカタチに。

安心な地域づくり

女性・子育て・教育

医療・福祉・介護

希望あふれる福生市をめざし、皆様のお声に真剣に耳を傾け、女性の視点を活かしながら、全力で働いてまいります。皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

目指します!

○認知症の方を支える仕組みづくり
○一般検診の早期充実
○ドアからドアのお出かけ支援
○高齢者と障害者の共生型グループホームの設立

○妊娠・出産・子育ての切れ目のないサポート強化
○保育園・幼稚園・認定こども園の保育料無料化
○防災食育センターの早期稼働推進

○新公会計制度改革の着実な推進
○防犯カメラの設置
○コンビニエンスストアへのAED設置推進

略歴

○昭和32年3月17日生まれ
○大阪府堺市出身
○創価大学経済学部経済学科卒業
○福生市公明党第1支部・支部長
○総務文教委員会副委員長

わたし達も応援しています (順不同・敬称略)

●公明党代表 山口 なつお
●公明党女性委員会 山谷 とし子
●政治評論家 森田 実
●福生市長 加藤 育男
●東京行政書士政治連盟会長 中西 豊
●平沢クリニック院長 平沢 龍登

五十嵐みさ HP <http://www.komei.or.jp/km/fussa-igarashi-misa/>

公明党公認 **五十嵐みさ** いがらし



五十嵐みさ

公明党公認

いがらし

福生市議会議員選挙選挙公報

福生市選挙管理委員会

決断力 行動力 判断力

さらに心やさしい街に **全力で働きます**

私が生まれ育ったまち福生。安心して暮らせる街、笑顔で挨拶し合える街、心やさしい福生の街づくりをめざして二期8年間、いろいろな問題解決に取り組んでまいりました。引き続き全力で働く覚悟で三期目に挑戦させていただきます。皆さまのさらなるご支援をお願いいたします。

プロフィール
【経歴】昭和21年11月福生市熊川生れ、福生中学校(現一中)、都立国立高等学校、成蹊大学工学部卒業、富士通株式会社勤務、ソフト会社設立、議会運営委員会委員長
【現在】福生市議会議員、東京都市議会議員、西多摩地区議長、全国市議会議員協議会相模支部、保護司

安心して暮らせる街に
災害に強い街、犯罪のない街、気楽に挨拶のできる街、地域で自ら守れる街

地域で支えあえる福祉の街に
子どもからお年よりまでみんなが地域で支えあえる、心やさしい福祉の街

都市基盤の整備・子ども達の安全を
道路の整備をさらに推進し、通学路や生活路における人の安全を確保

魅力ある教育を
子ども達の個性を活かし、福生ならではの魅力ある教育の推進

信頼される行政のために
情報・通信技術を駆使し、市民サービスの向上、行政の効率化

推薦します
福生市長 加藤育男
前福生市長 野澤久人

無所属 乙津豊彦

「元気な笑顔」で「元気な福生」を

五日市街道の改善
渋滞の迂回のため、周辺の通学路にたくさんの車が流れ込んで危険な状態になっています。周辺道路の通学路とお子様の安全のため、これまで同様、交渉、要望提出などの活動で危険解消に向けて取り組んでいきます。

学力向上が私のライフワークです
小4までの基礎学力定着を徹底し、引き続き全国学力テストでの全教科東京都平均点越えを目指します。また、高校を中退すると学業復帰したくても支援の仕組みがありません。高校中退者にも学業復帰の支援ができる仕組みづくりに取り組んでいきます。

不妊治療助成金の拡充
不妊治療のハードルを下げるため、助成金を拡充できるよう行動しています。また、今現在子育て世代のご家族にも「子育てするなら福生」と実感してもらえる環境を作っていきます。

生き甲斐の有る元気な高齢化社会へ
怪我などがきっかけで「要介護」リスクが高まる「ロコモティブシンドローム」を回避するため、それぞれの方にできる範囲で社会活動に参加して頂けるように、環境づくりに取り組んでいきます。

全ての世代に住みやすい暮らしになる場所「福生」へ

プロフィール
昭和47年7月25日福生市に生まれる
第二国際文化美容専門学校卒業
聖愛幼稚園PTA会長
福生市保育団体連絡会初代会長
福生第二小学校PTA会長

現在 福生市議会議員一期目
市民厚生委員会副委員長
福生第一中学校PTA副会長
家族構成 夫(会社員)、娘(高1)、息子(中2)

岩崎 ゆりこ
無所属 42歳

新しい風を福生に!

私は福生の出身ではありません。しかし町会活動を通じて地域の皆さんとの強い結びつきが生まれ、福生が第二の故郷になりました。そして、町会長の務めさせていただくなかで、同じく地域を支える他の町会長さん、PTAの皆さん、消防団の皆さんなど沢山の仲間ができました。私は、こうして仲間となった皆さんの福生に対する思いを大事にします。そして、市政に距離を感じている方や無力感を覚えている方々にも、関心をもってもらえるよう、惜しまず努力します。力強いご支援、宜しくお願いします。

推薦します
福生市長 加藤育男
都議会議員 林田 武
市議会議員 柳川英司
森田治男 西山多恵子 榎本博人
清水誠二 松本信夫 種子哲男
中村良雄 渡邊徹夫 古谷明善
住友友治 山崎源太 野村 亮
磯村 一 岸 寛 村木 勉
高橋桂子 青柳長治

プロフィール
・昭和43年生まれ 日野市出身
・福生市本町在住(旧 田村鉄工所)
・都立南多摩高校卒/中央大学法学部卒
・建築業(型枠工事業)
・本町第二町会(本町町会)会長
・本町連合会副会長/本町廿日会副会長
・一小学校評議員
・本町保育園・熊川保育園・すみれ保育園理事
・福生不動尊世話人
・趣味: 読書、カラオケ、卓球、お祭り

① 地域(町会・自治会)
・「会長、役員のみ不足」への対策や町会の子供が通う小学校が防災避難場所と異なる場合の緩和策として「連合町会自治会制度」の導入を提案します

② 教育
・コミュニティ・スクールを推進します
地域が学校運営に大きくかかわる制度で教育によるまちづくりです
子供に優しいまちづくりの発想は高齢者にも優しいまちづくりを実現します

③ 防災
・自主防災組織と集合住宅との連携
・消防団と地域住民の結びつきを強化

④ 福祉
・福生病院の医療体制の充実
・在宅医療・要支援者向け訪問通所介護サービスの強化

⑤ 商工業振興
・福生駅西口の再開発 ・東側方面の整備

無所属 佐藤こうじ
46歳

福生市の未来を拓く

8年間の実績を活かしてさらなる「まちづくり」を進めます

経歴
昭和22年2月6日生(68歳)
昭和44年 東京経済大学経営学部卒業
福生市公民館運営委員会委員長
福生第九市民合唱団団長
福生市第二町会副会長
平成19年 福生市議会議員当選
福生市議会 市民厚生委員会委員長
福生市議会 横田基地対策特別委員会委員長
西多摩衛生組合協議会議長

現職
熊川商栄会・熊川元気協議会会長
福生七夕祭り模擬店部会長
福生市議会 総務文教委員会委員
福生市議会 議会運営委員会委員長
福生病院組合協議会議長

杉山ゆきおと 明日の福生を創ろう!

行動する男
http://fussa-net.gloomy.jp/

●安心・安全まちづくり
▷地域防災力の強化
▷五日市街道の早期拡幅実現による渋滞緩和
▷通学路・公園に防犯カメラの設置
▷低地の浸水被害解消
▷狭い道路の解消

●教育環境の総合的充実
▷就学前から義務教育への切れ目のない保育・教育環境の充実
▷6年生まで拡大した学童クラブの充実
▷学校教育・家庭教育・社会教育の連携と充実
▷生徒・児童と地域コミュニティのつながり充実
▷給食センター新設による中学校・小学校給食の充実

●行財政基盤充実
▷国・都の交付金の安定確保と増額を追求
▷人口増加施策等の推進で税収の増加追求

●自然と調和したまちづくり
▷熊川分水の保全と整備
▷玉川上水・水くらし公園等の保全・環境整備

●片倉跡地の有効活用
▷「シルク台計画」の見直し

●少子・高齢化施策の充実
▷子育て世代への適正な支援事業の充実
▷地域活動で世代を超えたコミュニティづくり

無所属 杉山ゆきお

現場第一! 希望あふれるまちづくりに真剣です!

《情熱! 誠実! 現場第一!》
誠心誠意、お一人お一人の声に耳を傾け、皆様が安心して希望がもてるまちづくりに、よりいっそう真剣に取り組んでまいります!

実現しました!

お約束します!

- 病後児・病児保育の導入
- 幼稚園の保育料第3子無料化
- 小中学校体育館天井等の耐震化
- 市税のコンビニエンスストア支払
- 街頭防犯カメラの運用開始
- 市内全域の道路照明LED化

お約束します!

- 新公会計制度改革の着実な推進
- 認知症の方を支える仕組みづくり(物忘れ相談プログラム等)
- ドアからドアのお出掛け支援(乗合タクシー方式)
- 保育園・幼稚園・認定こども園の保育料無料化
- コンビニエンスストアへのAED設置推進

実現しました!

- 福生市議会議員 56歳
- 議会運営委員会副委員長歴任
- 建設環境委員会副委員長歴任
- 市民厚生委員会委員長
- 公明党東京都本部会計監査
- 公明党福生第3支部長

原田たけし
公明党公認

皆様の声を必ず市政に届けます!

☆市民相談 2期8年間 3,600件!☆

《誠実! 行動! ナンバー1!》
「いまが一番幸せ」福生がやっぱり一番と、皆様が心から思える政治の実現を目指し、現場第一主義で、全力で働いてまいります。

実現しました!

- ★五丁橋通り(通学路)の改修工事
- ★熊川第2アパートのエアコン・換気・空気調和機の入替
- ★熊川第1アパート福祉バスのバス停にベンチを設置
- ★私道整備推進(玉川台町会内ほか)
- ★カーブミラー新設(熊川児童館前ほか)
- ★道路照明灯のLED化と新設(福東地区ほか)
- ★雨水管の敷設と接続工事(福東地区・熊川1793付近)
- ★若葉保育園前の横断歩道にポストフレックスを設置

目指します!

- ★介護予防運動拠点の拡大と健康マイレージの推進
- ★「ドアからドアのお出掛け支援(乗合タクシー等)」の実現
- ★各種がん検診の受診率向上と胃がんハイリスク検診の公費補助
- ★保育園・幼稚園・認定こども園の保育料無料化
- ★コンビニエンスストアでの諸証明(住民票・印鑑証明書・戸籍・課税証明書等)の発行
- ★公明党西多摩総支部広報宣伝部長
- ★防犯カメラの設置(公園・通学路等)

1970年 福岡県大牟田市生まれ 44歳 創価大学文学部社会学科卒業
福生病院組合協議会議長 横田基地対策特別委員会委員
公明党西多摩総支部青年局長担当部長
公明党西多摩総支部広報宣伝部長
妻、双子の2女、1男

堀ゆういちろう
公明党公認 (44歳)

(この選挙公報は、福生市議会議員及び福生市長の選挙公報発行に関する条例第4条第1項の規定に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

福生市議会議員選挙選挙公報

福生市選挙管理委員会

平和が好き、やさしさが好き このまちが好き



無所属 おおの悦子 (63歳)

ご挨拶 連合東京推薦 おおの悦子
市議会議員として四年間、福生市での様々な課題を一般質問等で市民目線で取り上げて来ました。
一番課題となっているのは、人口減少ではないでしょうか。これに伴う、空き家、空き店舗等、その対策として定住化を進める為の、いろいろな課題に取り組んで行きます。
農業、緑地対策については、特に福生市では、農地がどんどん減少しています。田んぼは、一ヶ所になりました。農地をこれ以上減らさないための方策を真剣に考えていかなくてはならないと思っています。
高齢者等、介護の必要な方への対応は待たなし。行政や、介護事業者にも地域も関わりながら、取り組みを進めて行きます。
安全安心の街、福生では、震災、災害からの学びを自身の身に付け、自助、共助、公助を更に強化して行かなければならないと思います。

- 福生の「暮らしと緑」を守ります
- 防災と安全安心の更なる取り組みを進めます
- 高齢者の方々に配慮した街づくりを進めます
- デンク熱工ボラ出血熱インシシ被害等への行政の情報収集、即対応の体制づくりに取り組めます
- 人口減少対策の充実を進めます

一生福生人



無所属 はたがき正生 (51才)

- 子どもの未来に明るい希望を!!
福生市の学力向上をめざす。
子どもの将来を見据えた情報通信機器を取り入れた教育の推進。
子ども達の体力増強を促進するため、地域スポーツ事業と指導者育成の支援をする。
- 子どもと街を守る!!
子どもの安全を守るため防犯カメラを増設し、犯罪の抑止を図る。
同時に通学路の安全整備、子どもの見守りサポートを強化。
目指すは安心して子育てできる環境づくり。子育て世代の意見を反映できる代弁者。
- 高齢者が安心できる街づくり!!
地域社会（商店街など）と協力して、認知症見守りサポート拡充を進める。
福生病院の医療体制の充実。
- 商店街の活性化!!
福生市や商工会などと協力して、福生駅周辺の店舗募集活動、安全整備を進める。

●プロフィール
はたがき正生
昭和38年12月4日福生市生まれ(51才)
福生市立福生第1小学校
福生市立福生第2中学校(バスケット部)都ベスト4
国学院大学久我山高等学校卒業(バスケット部)
全国インターハイベスト8
東京製菓学校卒業
家業の(有)伊勢屋和菓子店を継ぎ現在は代表取締役。
●経歴
福生2中PTA会長及び福生市小中学校PTA連合会会長。
会長退任後、学校評議員として教育活動に協力。
福生市内中学校バスケット部外部指導員。
福生市体育委員。
福生市小中学校防犯連絡会委員長。
福生市消防団第4分団入団、14年間活動。
副団長の後、退団。
福生市商工会青年部副部長。
●現在の役職
福生市西口銀座商栄会 会長
福生市七つまつり実行委員、桜まつり実行委員(監査)
本町町会理事(日本二、本三)
自民党福生総支部委員

福生市を笑顔あふれるまちに!

生まれ育ったこの福生市が、次代を担う子どもたちも「住み続けたい!」と思えるまちに。そして誇りをもって「福生市で育ってよかった」と言っていたくために、全力で取り組みます!

- 地域全体で教育力の向上を!
○コミュニティ・スクールの推進 ○地域の特色を生かした英語教育の推進
○ジュニア・アスリートの育成 ○ICT(情報機器)を活用した教育の推進
- 後世まで良好な自然環境を残すために
○様々な機会を活用した環境学習の推進 ○雨水利用・豪雨対策の推進
○外来生物等の対策推進
- 広く福祉を支える仕組みづくり
○安心して暮らせる保健・医療・介護・福祉の連携
○全ての世代が健康で暮らせるまちづくり ○健康寿命を延ばす施策の推進
- 地域の魅力を生かすまちづくり
○町会・自治会活動への更なる支援
○文化財保護、郷土芸能の伝承など支援推進
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向け、福生ならではの施策推進
- 安全・安心で快適なまちづくり



無所属 清水よしとも (47歳)

子育て世代の代表!!

「子育て世代のために」
私の同年代の多くは子育て世代です。しかし保育園になかなか子どもを預けられないという問題や、子育てをしている親が身体を壊したら子どもを預ける場所がないなど、早急に子育て支援の環境作りを進めていかねばなりません。
「ひとり親家庭のために」
私は父が家庭で育ち、その苦労を見てきました。そして福生市には現在、約800世帯のひとり親家庭(父子家庭、母子家庭)があり、より充実した支援政策が必要だと感じました。
「介護世代のために」
私は以前、父や兄と交代しながら祖父の介護をしていました。介護施設もなかなか見つからず、ようやく入所できた所は、住み慣れた福生市から遠く離れた場所でした。ますます高齢社会が進む中で、介護難民の解消に向けて対策を行う必要があります。



30才 市川よしき

福生市子供のパトロールの会代表 参議院議員
市川よしき 君にお任せください。 **山本 太郎**
生い立ち 私が生まれて間もなく両親は離婚し、私と兄は父親に引きとられ、男手ひとつで育てられました。【社会人】 体力には自信があったので10代から現場作業員として働き、20代では不動産の営業マンやトラックのドライバーなどを経験し、仕事の合間には身体が不自由だった祖父を、父や兄と交代で介護してきました。【決意】 私は生まれ育ったこの福生市が好きです。今は仕事を続けながら、ボランティアとして福生市の資源回収やゴミ拾いを毎週実施したり、子供たちの安全を守る為に、通学時間帯での通学路のパトロールも行っていきます。身近なところから暮らしの問題を見つめ、市政に活かしたいと考えています。【学歴】 福生市立第二小学校・第一中学校卒業、都立留台高等学校中退

やさしさのある街づくり

地域で子育て支援を もっと文化やスポーツを
がんばれば元気を出せ商店街

現在の日本そして福生市においては、戦後70年が経過して平和な時代が築かれています。日本は憲法第9条という素晴らしい憲法に守られている国です。我々はこの平和を、素晴らしい日本の文化や自然と共に守っていく事が義務であると考えております。
現在、福生市議会の会派は、多くは政治団体の組織で構成しております。私は、今までもそうであったように、これからも政党政治に組み込まない無所属でがんばってまいります。
現在福生市は人口減少と定住化対策に取り組んでおります。学校、地域、生活、文化など、あらゆる角度から、自らの体験と市民の声を具体化するために取り組んでおります。議会において一般質問も毎回やらせていただいております。様々な時代の変化の中でも、市民目線を忘れずにいたいと思っております。今こそ、平和で安全安心な環境にやさしい福生を構築しなければと強く思います。
そのために、皆様のご協力、ご支援をいただき、誠心誠意努力してまいります。
田村 正秋



62才 無所属 田村正秋

- 福祉、医療、保険の充実
高齢化時代の対策として福祉ボランティアや住宅介護の更なる充実。少子化対策としての、子育て支援と保育行政の充実。
- 学校、生涯学習の充実
生涯学習、学校教育、地域文化、音楽・スポーツの充実。
- 安心安全の対策
自殺防止対策。
ニート、フリーター対策。
防災対策と安全なまちづくり。

この街が好き、夢かなう町 福生

- きんぱち! 四期目の抱負!
活気ある福生を目指し 四期目の抱負!
■第二の病児保育施設の早期開設支援
■子ども・子育て支援新制度の確立・英語特区の推進事業
■福生病院における緊急医療体制及び医師不足の解消
■地方創生・地方分権
■安全・安心まちづくりの推進 環境事業 防災対策
●自主防災組織の強化、福生市消防団との連携強化
●土砂災害ゼロを目指した環境整備
■教育問題 少子高齢化対策
●待機児童解消と私立幼稚園の充実・保護者負担軽減
●登下校時の見守り活動(不審者対策・交通安全対策)
- プロフィール
昭和23年あきる野市鶴谷に生まれる。昭和41年昭和第一工業高校建築科卒業。昭和46年福生市熊川に転居。熊牛町会副会長。平成9年より福生市の四大祭りのひとつ「ほたる祭」実行委員長。平成15年4月福生市議会選挙初当選。平成16年一般会計予算審議特別委員会副委員長。平成17年環境建設委員会副委員長。新庁舎建設委員。平成19年4月福生市議会選挙当選(2期目) 西多摩衛生組合協議会会長(4年)。平成21年4月市民厚生常任委員会委員長(2年)。平成23年4月福生市議会選挙当選(3期目) 正和会会長(2年)。平成24年9月 23年度決算特別委員会委員長。現職 福生市議会副議長・福生病院一部組合議員・東京都後期高齢者保険議員・熊牛神輿会顧問・熊牛獅子連顧問



くしだ きんぱち 串田金八 (66才)

福生市議会議員選挙選挙公報

福生市選挙管理委員会

中学校給食が実現しました！次は…

学校給食を無料に



私が市議会でもっと力を入れたのが、市民の30年来の願いである「中学校給食の実施」でした。議会の度ごとにその必要性・緊急性を訴えてきました。そして、ついに2017年実施が決まりました。本当に良かったと思います。

子育て世代の市外への流出をとめるために

東京の26市では、ほとんどの市で人口が増えていますが、福生市は減少しており、特に子育て世代の流出が目立ちます。近隣自治体ではまだ実施していない子育て支援策を思い切ってすすめるべきです。学校給食の無料化に必要な予算は年間1億3千万円程度で、福生市なら十分に実現可能です。

誰でも乗れる循環バスを
国民健康保険税の引き下げを
75歳以上の医療費無料化を
公契約条例の制定を

71億円の積立金
暮らしにいかそう！

●1949年北海道生まれ、北海道大学経済学部卒 ●三菱自動車本社に勤務するも、教師の夢が忘れられず、小学校教師に ●32年間の教師生活後、前回福生市議選で初当選

推薦します 宇都宮健児 (元都知事候補)

「海外で戦争する国」ストップを
住宅地上空での軍事訓練は中止を！



い
け
だ
こ
う
ぞ
う
池田公三
日本共産党

田村まさみのまちづくり

切れ目のない子育て環境を充実

明日を担う子どもたちを安心して産み育てることができるよう、切れ目のない子育て環境を充実します

教育・学習環境を整備

生涯を通じて、誰もがいつでも自由に学ぶことができる教育・学習環境を整備します

健康の増進・人々の交流を深める

スポーツ・レクリエーション活動を充実して、健康の増進・人々の交流を深めます

お年寄りが安心して生活できる支援の充実

お年寄りが住みなれた地域で安心した生活が送れるよう、支援の充実を図ります

- コミュニティの基礎である町内会・自治会への支援を充実し、地域のつながりを深めます
- 地震・局地的豪雨などの災害に強いまちづくりを進めるため、消防団の充実などを進めます
- 商工業の活性化と都市農業環境・商業環境の充実を目指します
- 公共施設のバリアフリー化、生活道路の安全確保など、生活基盤の整備を進めます
- 施設の更新が始まる公共施設のあり方を再構築します

お約束

- 安心して医療が受けられるよう、地域の医療体制を充実します
- 交通安全・防災対策を充実し、安全安心のまちを目指します
- かけがえない地球を守るため、緑地保全・地球温暖化防止など環境保全施策を充実します
- 市民・団体・行政が協働するまちづくりを推進するための支援を行います

推薦人：福生市長 加藤 育男 / 東京都議会議員 林田 武



ひとを育み、まちを育て、魅力あふれるまち
ふるさと福生をめぐります

田村まさみ

ふっさに一所懸命

このまちが好き 夢がある街 福生を目指して



無所属
大野あきら

プロフィール

- 昭和十六年福生町(現福生市)に生まれる
- 福生第一小学校(福生中学校)卒業
- 千代田区役所庶務課長、調布福祉作業所長、武蔵野赤十字保育園長、など歴任
- 福生町青年団長、福生二中PTA会長、加美第二町会副会長、人権擁護委員など歴任
- 議員歴 元市議会議員、市監査委員、議会運営委員長、全国市議会議長会 基地協議会相談役
- 現在 福生市議会議員(市民厚生委員会委員、定住化対策特別委員会委員長)
- 西多摩衛生組合議会議員

皆さまの暖かく力強いご支援をいただき市議会議員として三期十二年、福生市の発展、地域の発展のため活動し、様々な成果を上げさせていただきました。

大野あきは、都庁での勤務など長い行政経験と、議員経験を生かして、生まれ育った大好きな街「福生」を、市民の皆さまとともに「夢をかたちにするため、これからは全力投球いたします。

皆さまの一層のご支援を心からお願いいたします。

大野あきらの五つの約束

- ◆ 福祉・保健・医療の充実
- ◆ 教育・文化の向上
- ◆ 地域産業の活性化
- ◆ 環境にやさしい街づくり
- ◆ スリムな市役所づくり

活力で活性する街づくり！ 市民と共に生きる。



町田せいじ

ま
ち
だ
せ
い
じ

真心を込めて
市民と共に街づくり

地域力を活かして
自治会・町会の充実

だれもが
地域の宝である商店街の活性化

生活が
観光で豊かになる街づくり

生きがいを感じる町へ
少子高齢化への対策

実行力をもって
目指します

福生市議会議員選挙



選挙に行こう



投票日 4月26日(日)

午前7時から 午後8時まで